

令和3年度第2回林政審議会施策部会における主な意見

「令和3年度森林・林業白書の検討（構成案及び主要記述事項）」について議論が行われ、委員から主に以下のような意見等が出されました。

○「令和3年度森林・林業白書の検討（構成案及び主要記述事項）」について

（トピックスについて）

- ・トピックス2について、（公共建築物等木材利用促進法の）改正がわかるタイトルにするべき。法改正の経緯や重要性についてもしっかり記載してほしい。
- ・トピックス4について、下北半島の災害事例を踏まえ山地災害の特徴についても記載してほしい。
- ・可能であればウッドショックについて取り上げてほしい。

（特集について）

- ・成長産業化とグリーン成長の関係性を説明するべき。
- ・木材利用の貯蔵効果について、わかりやすい図にしてほしい。
- ・大型建築物で使われた木材のリユース・リサイクルについても言及してほしい。
- ・価格高騰は値戻しという見方もあり、書きぶりは注意してほしい。
- ・再造林などの課題について、今回でなくてもいいので川中の果たすべき役割も含め今後クローズアップしてほしい。

（Ⅰ章について）

- ・「森林経営管理制度及び森林環境税」では、しっかりと取組事例を記載してほしい。
- ・地球温暖化対策計画の改正で森林吸収量の目標が増加したことは重要であり、間伐や再造林も含め詳細に記載してほしい。

（Ⅱ章について）

- ・「林業経営の動向」では、伐採と再造林を一連のものとして、民間事業者における事業者連携や方針等についてもしっかり記載してほしい。
- ・森林組合法改正について、経緯も含めて記載してほしい。
- ・労働災害について、対応についてもきちんと記載してほしい。

（Ⅲ章について）

- ・マテリアル利用では、CNF利用の規模感がわかるように示してほしい。
- ・バイオマス発電だけが増えバランスが悪い。木材の有効利用のためには薪利用等の熱利用も重要であり、また、薪やストーブの基準も必要。

（Ⅳ章について）

- ・シカ被害が増加しているため、生物多様性の保全と分けて記載するべき。

- ・ 樹木採取権の効果や経営基盤強化への期待を記載してほしい。

(V章について)

- ・ しいたけ、山菜等まだ出荷停止中のものがあり、時間をかけながら淡々と取り組まざるをえない状況。

(以上)